

社会福祉法人東京都社会福祉事業団

東京都七生福祉園のしおり

(福祉型障害児入所施設・障害者支援施設)

【平成28年度】



利用者作品 梅林

所在地 〒191-0042 日野市程久保843

電話 042-591-0049 (代表)

FAX 042-593-2662

ホームページ <http://www.nanaof.jp/>

最寄駅 京王線・多摩都市モノレール：「高幡不動駅」下車

京王バス：百草団地行き「高幡台団地」下車

I 七生福祉園の事業

1 福祉型障害児入所施設の運営

- | | |
|----------|---|
| (1) 定員 | 156人 |
| (2) 寮の運営 | ただし、18歳以上の利用者については、原則として、経過措置が終了する平成30年3月31日までの間、障害者総合支援法に基づく支援を行う。
低年寮 2カ寮×18人=36人（3歳から小学4年生まで） 幼児は各寮6人
高年寮 5カ寮=110人（原則23人。高年1寮は18人）（小学5年生から）
児童自活寮 10人（13室 高年寮入所児童の地域生活移行前の訓練の場） |

2 障害者支援施設(知的障害者)の運営

- | | |
|------------------------------|---|
| (1) 施設入所支援事業(主として夜間) | 定員 150人 寮の運営 6カ寮（1寮24人）、地域移行寮らすく（6人） |
| (2) 生活介護事業(主として昼間) | 定員 144人 事業内容 利用者の日常生活支援及び特性に応じた日中活動等を提供する。 |
| (3) 自立訓練(生活訓練)事業 | 定員 6人 事業内容 地域で生活するために必要な生活訓練を2年間実施する。 |
| (4) 就労移行支援事業(通所) Jobサポート・ななお | 定員 14人 対象 交通機関を利用し、概ね1時間30分以内で通所できる方
事業内容 就労希望者に2年間訓練を実施し、就労を支援する。 |

3 短期入所事業

- | | |
|----------|------------------|
| (1) 児童 | 定員7人：高年寮5人、低年寮2人 |
| (2) 成人 | 定員5人 |
| (3) 成人契約 | 定員1人：日野市と契約を結び実施 |

4 日中活動(活動支援棟)

- | | |
|----------|---|
| (1) 対象者 | ① 生活介護事業及び自立訓練事業の利用者
② 児童施設利用者のうち、高等部を卒業した利用者（生活介護）及び学齢前の幼児 |
| (2) 活動内容 | ① 自立訓練：地域移行班
② 生活介護
○生産活動グループ：しいたけ班、手工芸班、智剣班、ふぁーマーず班、紙加工班
○高齢者グループ：いきいきプラザ、あしたば班
③ 特別活動：パソコン教室、SST、機能訓練、文化的活動
④ 幼児保育：グループ保育、近隣との交流保育 |

5 日野わーく・わーく(日野市授産事業地域連携システム)

- | | |
|------|--|
| 事業内容 | 日野市から事務局として事業を受託。地域の障害福祉サービス事業所が連携し、商品開発、共同販売、共同受注を通じて障害者の仕事の開発及び作業収入の向上に取り組んでいる。
アンテナショップ豊田駅北口ショップ「わーく・わーく」の運営も行う。 |
|------|--|

6 グループホームの運営

- | | |
|---------|---------------------------------------|
| (1) あすか | 所在地：日野市南平 定員：4人（男性） |
| (2) のぞみ | 所在地：日野市高幡 定員：7人（男性4人、女性3人） |
| (3) らいふ | 所在地：多摩市落川 定員：4人（男性2人、女性2人） |
| (4) あおば | 所在地：日野市東豊田 定員：5人（男性3人、女性2人） |
| (5) みらい | 所在地：日野市神明 定員：10人（女性）（みらい1：5人、みらい2：5人） |

7 ここななお(特定相談支援事業)

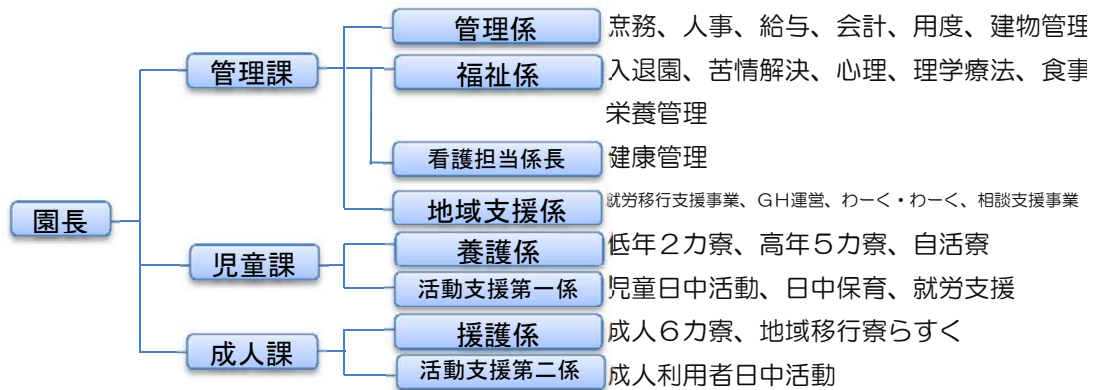
- | | |
|------|---|
| 事業内容 | 障害者等からの相談に応じ必要なサービスを紹介するほか、障害者が障害福祉サービスを利用する前にサービス等利用計画を作成し、サービス利用開始後一定期間ごとにモニタリングを行う。また、日野市障害者等相談支援事業も行っている。 |
|------|---|

8 施設開放事業

- | | |
|------|-----------|
| 利用施設 | プール、グラウンド |
|------|-----------|

II 組織及び運営方針

1 組織



2 職員配置

(現員)

職員配置	計	管理職	事務	福祉	心理	PT	看護師	栄養士	調理	その他
	210(67)	3	8	172(51)	2(1)	1	6	2	8(7)	8(8)
管理課	41(17)	1	8	12(8)	2(1)	1	6	2	8(7)	1(1)
児童課	88(24)	1		83(20)						4(4)
成人課	81(26)	1		77(23)						3(3)

・注：()内は、再任用短時間、契約職員、施設支援スタッフ等の再掲
 嘱託医師 7人(精神科2、内科3、小児科1、外科1)

非常勤講師13人(音楽2、リトミック3、リズム遊び1、体育レク1、ダンス2、絵画1、手工芸1、栽培1、言語1)

3 予算

(千円)

会計	人件費	事業費	事務費	その他	予備費	園合計
児童会計	483,704	162,766	91,242	6,019	6,994	750,725
成人会計	348,502	139,302	180,381	5,799	6,484	680,468
園合計	832,206	302,068	271,623	11,818	13,478	1,431,193

事業名	予算額
児童短期入所	22,212
成人短期入所	19,276
公益短期入所	3,432
わーく・わーく	26,022
ここななお(相談支援事業)	3,631

事業名	予算額
GHあすか	17,701
GHのぞみ	21,326
GHらいふ	17,939
GHあおば	20,064
GHみらい1	22,706
GHみらい2	18,464

4 事業計画

(1)平成28年度運営方針

- 入所支援計画・個別支援計画の充実を図り、利用者本位で、専門的、良質かつ適切なサービスを提供する。
- 特別な支援が必要な利用者を積極的に受け入れるなど、都立施設が担ってきた公的な役割を強化する。
- 地域の多様な主体と連携・協力し、地域福祉の向上に貢献する。
- 障害者の地域における生活を支援するため、保護者や関係機関の理解と協力を得て、利用者の地域生活移行等に積極的に取り組む。
- 人材育成、リスクマネジメントの徹底、生活環境の整備、施設の効率的な運営等に努め、運営体制の充実強化を図る。

(2)実施計画

- 質の高いサービスの提供(専門的な支援の充実、生活環境・日中活動の充実、地域生活移行への取組強化等)
- サービス内容の検証・改善(福祉サービス第三者評価の活用、苦情解決制度の充実等)
- 公的な役割の強化(特別な支援が必要な利用者の受入れ、専門的な支援技術等の普及啓発)
- 人材確保・育成の充実強化(OJT推進体制の強化、計画的・効果的な研修の実施)
- 運営体制の強化(権利擁護(虐待防止)の取組強化、リスクマネジメントの徹底等)
- 地域社会への貢献(地域生活を支えるサービスの充実、多様な主体との連携、地域との連携・協力関係の強化)

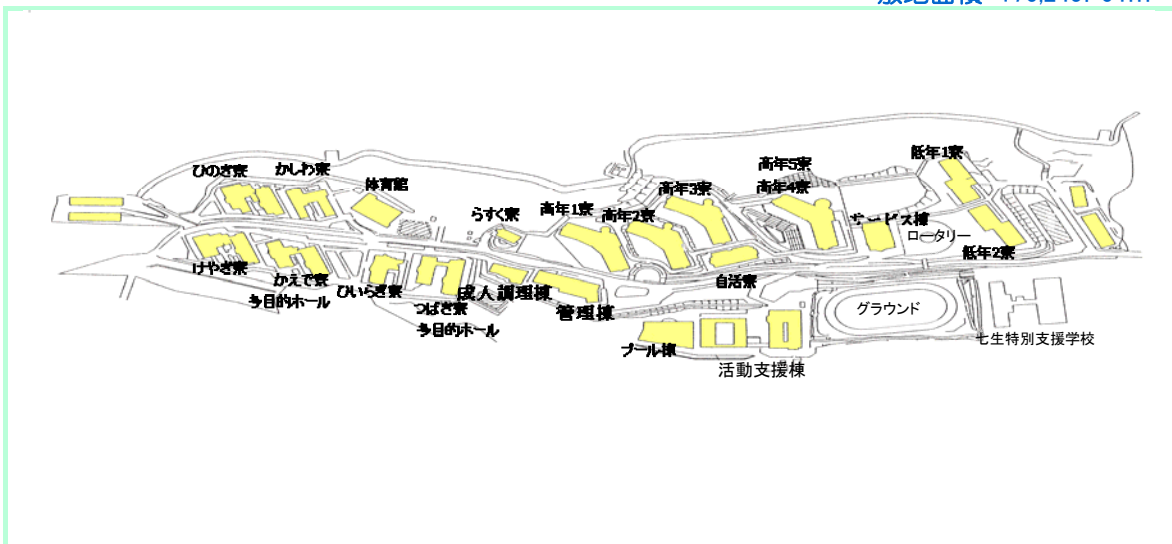
Ⅲ 園の沿革

- 昭和24年4月 戦災孤児を保護する養護施設「東京都七生児童学園」として発足
- 昭和27年4月 知的障害児を保護する精神薄弱児施設「東京都七生児童学園」となる
園内教育開始（昭和30年度から東京都教育委員会教諭3名を派遣）
- 昭和38年4月 精神薄弱者更生施設「東京都七生福祉園」を開設
- 昭和42年5月 日野市教育委員会が、児童学園内に分教室小・中各1学級を認可
- 昭和43年4月 児童施設と成人施設を合併し「東京都七生福祉園」が発足
- 昭和44年4月 幼児訓練部門を開設
- 昭和46年4月 施設提携校「東京都七生養護学校」（現特別支援学校）開校
- 昭和54年11月 児童自活寮の開設
- 平成2年3月 昭和63年度から始まった成人寮改築が終了し6寮体制になる
9月 成人寮において一時保護事業を開始（現短期入所事業）
- 平成6年10月 児童寮の改築終了。低年寮2棟（H4.3）、高年寮5棟（H6.10）、自活寮(H6.10)竣工
- 平成10年7月 児童寮において一時保護事業を開始（現短期入所事業）
- 平成11年4月 社会福祉法人東京都社会福祉事業団の受託施設「東京都七生福祉園」として再出発
11月 グループホーム「あすか」の管理・運営開始
- 平成12年6月 デイサービス事業（就労支援事業）を開始
- 平成14年5月 成人地域移行寮「らすく」開設
- 平成15年4月 支援費制度開始に伴い、デイサービス事業を企業等就労支援事業の2事業に分割
- 平成16年10月 グループホーム「のぞみ」の管理・運営開始
- 平成17年10月 グループホーム「らいふ」の管理・運営開始
- 平成18年4月 社会福祉法人東京都社会福祉事業団が東京都からの指定管理者として運営開始
6月 日野市授産事業地域連携システム事業（日野わーく・わーく）開始
10月 障害者自立支援法「就労移行支援事業」開始
- 平成21年4月 社会福祉法人東京都社会福祉事業団が東京都からの指定管理者として第二期目の運営開始
- 平成22年4月 成人施設、障害者自立支援法に基づく新体系事業に移行（障害者支援施設）
10月 ケアホーム(現グループホーム)「あおば」の管理・運営開始
- 平成24年4月 社会福祉法人東京都社会福祉事業団が東京都からの指定管理者として第三期目の運営開始
児童施設は、法改正に伴い「福祉型障害児入所施設」に移行
- 平成25年5月 ケアホーム(現グループホーム)「みらい」の管理・運営開始
- 平成26年4月 特定相談支援事業（ここななお）開始
- 平成27年4月 社会福祉法人東京都社会福祉事業団が東京都からの指定管理者として第四期目の運営開始
ここななお、日野わーく・わーく事務局を日野市障害者生活・就労支援センターに移転
日野市障害者等相談支援事業開始



園内配置図

敷地面積 176,245.64㎡



平成28年4月1日現在